## ゼミナール決定参考資料

教員名: 金本 佑太 指導教科: 福祉社会学

① 研究·関心領域内容

専門は社会学・福祉社会学です。若年無業者の社会的排除の実態や、社会的包摂の達成に向けた就労支援事業の取り組みについて、主に質的調査の手法を用いて検討してきました。何らかの生活上の困難を抱える人々について、その困難を生じさせる社会構造の検討や解決策の構想が社会学の重要な役割だと思います。若年無業者に限らず広く社会問題と呼ばれるような事象についても、社会学的な立場から関心があります。

② 自己紹介<こんな学生を募集しています>

学生時代まで福岡で過ごしました。学生時代を振り返ってみて、ゼミで教員や他の受講者と議論することで、自分の 視野を広げることにつながり、とても貴重な経験になりました。このゼミもそういう機会にしたいと思いますので、あまり 物怖じせず議論に参加してもらえたらと思います。

- ③ 現在の人数: 三年生 人 四年生 人
- ④ ゼミのテーマ、方針、学習・研究内容

3年次は、社会学・福祉社会学に関する文献の講読を通じて、社会学的アプローチの特徴をつかむための期間 にしたいと考えています。

3年後期の途中から、自身の問題意識や関心に沿って 受講生が各自でテーマを設定し、研究動向を整理したり 必要に応じてデータ収集や分析を進めたりして、その内容 を報告してもらいます。それを全体で議論し、内容を深めて いくことを目指します。

最終的にはその成果を各自が卒論としてまとめることを 推奨します。

⑤授業形態(発表、討論、講義など)

毎回報告担当者を決め、レジュメにもとづく報告と全体 での議論を中心に進めていきます。

3年後期以降は、最終目標として卒論の執筆を視野に 入れ、各自が毎回の報告内容を積み重ねテーマを深めて いけたらと思います。 ⑥ 現在のゼミの様子、雰囲気

ゼミ募集は今回が初めてですので、現在は開講していま せん。

⑦ ゼミ生に希望すること

相手の意見や考えを尊重しつつ、積極的に議論へ参加 してもらえたらと思います。自身のテーマにもとづく卒論の 執筆も推奨しています。

⑧ 成績評価の方法

報告資料の作成状況、議論への参加状況、レポート等の課題への取り組みを総合的に評価します。

⑨ ゼミ生の選考方法

面接の結果をもとに選考します。

## ⑩ 最後にゼミのPRをお願いいたします!

各自が設定するテーマについては、一般に「社会問題」と呼ばれるような事象に限らず、「個人の意識や行動と社会構造がどのように関連し合っているのか」という視点を持つことができれば、幅広い対象を扱うことができると思います。

ゼミ募集は今回がはじめてですので、どのような雰囲気になるのか全く予想がつきませんが、受講者全体でフランクに議論ができる環境をつくっていきたいと思います。